海外での教育

渡航から帰国までの、アメリカ・カナダでの日本の子どもの教育

NEWS

教育トラブルを電話で助けます！

アメリカの日本人向け、会員制教育サポート・サービスがスタート

このプリント、何が書いてあるの？

「子どもが現地校からもらってきた英文のプリント。何の書類で、どうしたらいいのか分からない！」

こんなトラブルに出くわした時、その書類をFAXし、電話で質問すると、日本語で教えてくれる。

こんなサービスを、アメリカ在住の日本人向けに、会員制で提供する会社が出てきました。

Permier Edu

この会員制教育サポート・サービス「Premier Edu」は、4月1日にスタートしました。

主なサービス内容に、無料のウェブサイトによる現地・帰国教育情報の提供と、有料会員向けの教育トラブルの電話・通訳・カウンセリングのサポートがあります。

詳細は、本号10ページの案内記事をご覧ください。

どこが提供？

このサービスは、日本に本社がある、ロサンゼルスのPrestage International USA,Inc.. の「Premier Edu サポート・センター」によって提供されています。

この会社は、アメリカ在住の日本人向けに、病気や交通事故などのトラブルを日本語で助けるサービスを提供しています。そのサービス内容を、子どもの教育へのサポートにまで拡げたのが「Premier Edu」です。

海外の子どもの教育に有益な情報が、いつでも日本語で得られる信頼のできるサービスが受けられることになれば、アメリカでの子育て・教育が少し楽になりそうです。

期待しています。

NEWS

新型インフルエンザ

アメリカの学校一時閉鎖のルール

増える学校一時閉鎖

新型インフルエンザ（Swine Flu）による学校の一時閉鎖が、アメリカで増えてきています。（3月末で300校）

アメリカの連邦教育省と疾病対策センター（CDC）が発表した学校閉鎖・再開へのルールを紹介しましょう。

Advice for Schools on Swine Flu（一部）

学校閉鎖（Closing）

学校（Schools and child care centers）は、感染したと断定または推定される者が出たときは、学校を一時閉鎖すること。全ての学校関連の集会は中止。児童生徒と保護者は学校外での集会に参加しないようにする。

学校以外の施設の閉鎖の決定は、地方行政組織に任される。学校やインフルエンザの感染が確認された施設での大規模は集会は中止されるべきである。

再開（Reopening）

学校は地方自治体や州の保健機関と相談すること。感染・感染予想が7日間ない場合は、学校の再開を考慮する。

連絡（Notification）

学校は、症状（せき・のどの痛み・身体全体の痛み・頭痛・熱）について、児童生徒・保護者・教職員に連絡すること。「しばしば手を洗う」「せきやくしゃみの時に口を覆う」などの予防的処置を強調すること。

インフルエンザに似た症状を持つ児童生徒が現れたときは、保健機関に連絡すること。専門家によると、メキシコへ旅行した児童生徒を直ちに隔離する必要はなく、インフルエンザの症状がある場合だけ自宅待機させること。

隔離（Isolation）

感染した者は、発病から7日間は自宅で過ごすこと。

質問（Question）

疾病対策センター（CDC）: www.cdc.gov

連邦教育省 : www.ed.gov.

出典 : http://www.edweek.org/ew/articles/2009/05/01/31ap_fridayfluroundup.html